

特定非営利活動法人 モノづくり応援隊in大田区

**活動の記録 第12報
2016年4月～2017年3月**

**私たちの理念は
大田区モノづくり企業及び関係者
との信頼に基づく連携により
互の発展に貢献することです**

12年目の活動をご一読ください！

プーリー・ギア制作のプロフェッショナル集団



株式会社辰美製作所

代表者：高原喜代美
所在地：東京都大田区上池台3-18-4
資本金：1,000万円
社員数：18名
設立：1983年8月
URL：<http://www.tatsumiseisakusyo.co.jp>
事業内容：

ギア、プーリー製作
丸物加工
・ギア ・プーリー ・シャフト ・その他丸物全般

「見える化」による業務改善の支援

「見える化」を実現するために、syscolla 社の生産管理システム「Lincoln」の開発導入を行い、同時に業務改善の支援もお願いした。

生産管理システムの開発導入

開発期間：2016年9月～2017年4月（7ヶ月）

業務改善支援

支援期間：2016年9月～現在も継続中

「見える化」の課題

- ・見積の標準化ができていない。
- ・実在庫とデーター上の在庫が合わない。
- ・製造工程の見える化ができていない。
- ・単品ごとの正確な製造原価が把握できない。

解決できた課題

- ・見積業務の標準化と計算書入の手順書の作成。
- ・受注パターンごとの在庫の差異分析とシステム開発。
- ・製造工程の作業時間のデータ把握
- ・作業時間のデータ分析による一部製造原価の把握

今後解決すべき課題

- ・正確な作業時間データによる見積の精度の向上
- ・需要予測の精度を向上して、最適在庫化を図る。
- ・多工程持ち作業時間の正確な時間把握システムの開発。
- ・正確な製造原価を把握、分析して製造原価の低減を図る。



開発チーム（前列右が高原社長）



生産管理システム入力画面



多工程持ち作業の現場



多工程持ち作業の製品
（ブランク・歯切り・タップ）

株式会社オリエンタル工芸社

オリエンタルの押ボタンは、
乗り心地よりも押心地

代表者：杉本 亨

所在地：大田区大森西7丁目2番5

資本金：2,000万円

設立：1959年4月

社員数：10名

URL：<http://www.orientaru.co.jp/>

事業内容：・エレベーター用部品製造及び販売
・各種機械部品の製造及び販売



代表取締役 杉本 亨

支援内容

大田区「優工場」申請書の作成支援

母子、高齢者及び障がい者に優しいユニバーサルデザインや抗菌仕様の新製品開発、エコアクション21の取得と継続を行い、「人に優しい」、「まちに優しい」、「技術・技能及び経営に優れた」を象徴している。



ユニバーサルボタン
45角型・丸型



抗菌仕様ボタン
45丸型

「優工場」の概要

1. 人に優しい
 - ・社員の健康管理にパーティションの設置
 - ・社外の(公的)研修を活用
 - ・インターンシップ制度
2. まちに優しい
 - ・緑化運動
 - ・地域貢献とオープンな環境
 - ・環境負荷の低減
3. 技術・技能及び経営に優れた
 - ・積極的な新製品開発
 - ・経営革新計画の承認
 - ・財務内容の健全性

杉本社長のお言葉

1. 総合部門賞にかける意気込み
当社は、平成14年の「優工場」総合部門賞を受賞している。今回の申請にあたり是非、再度総合部門賞という強い思いがありました。
2. 取り組みへの評価
当社の活動内容を、的確に「優工場」のコンセプトにまとめて、文書化する支援をしてもらえたので、念願の総合部門賞を受賞できました。



協和工業株式会社

代表者：秋山 隆彦

所在地：本社・工場 東京都大田区京浜島2-18-6

資本金：1千万円

社員数：15名

創業：1965年 7月

事業内容：

OA機器から宇宙関連機器まで幅広い新機種開発に必要な試作板金加工部品を短納期、低価格で提供する事を事業としています。

創業50年に渡る職人技に加え、プレスレスフォーミング加工、積層金型によるシボリ加工等試作加工や一点物の精密加工や小ロット加工に適した工法を中心にして常に新しい分野に挑戦しています。

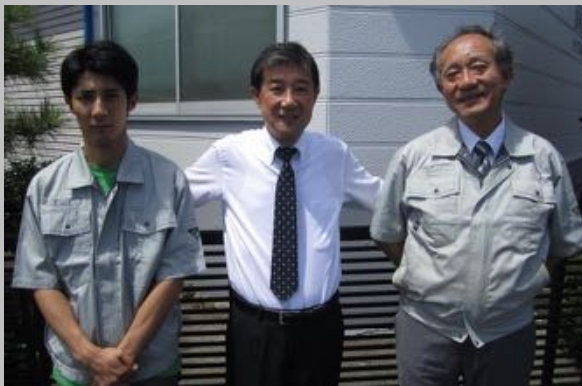
次世代未来会議発足のきっかけ

100年企業を目指す当社で、次の世代を背負う幹部候補が自分達で当社の発展する方向を考え、提案するために集まりました。

初めに声を上げたのは秋山常務です。

常務は現経営陣である社長と専務に自分の思いをぶつけ、6名の幹部候補を集めて当社の今後を担う次世代未来会議メンバーとしてチームを編成しました。

専門技術の継承、IT化による生産効率アップ、新たな板金技術の開発、市場開拓など、中長期経営計画を作成する上でのノウハウを習得しつつ実践する次世代未来会議が昨年6月より定期的に行われています。



秋山常務

秋山社長

奈良専務



代表取締役社長 秋山 隆彦



プレスレス加工の工程



次世代未来会議メンバー
(後列左から2番目がリーダーの秋山常務)

次世代未来会議の成果

- ・出展する展示会を年間を通して計画し、新規顧客獲得に繋がっています。
- ・ホームページをリニューアルし、どのような検索によって当社のホームページを見に来たか、また、どの内容に興味が集まるかを計測して更なるリニューアルのための検討材料にしています。
- ・毎月の売上アップ目標額を設定し、目標とする期限の前に達成しています。

トキワ精機 株式会社

代表者：木村 洋一

所在地：本社・本社工場 大田区大森東2-14-12
阿見工場 茨城県稲敷郡阿見町星の里2-1

資本金：2,000万円

社員数：70名

創業：1932年9月

URL：<http://tokiwa-seiki.com/>

事業内容：

- ・各種油圧継手の製造、販売
- ・省資源・環境保護のエコ事業

経営理念：モノづくりでかけがいのない地球環境を守る

経営方針：資源を大切にするモノづくり

環境理念：わが社は地球の資源・環境を大切にするを
基本理念とし、各職場で地球環境の保全に積極
的に取り組み、かけがえのないわが地球を次
世代に引き継ぐ責任を果たす精神を全従業員
が持つよう努め下記方針を掲げる。

平成16年 ISO14001認証取得(認証番号E0162)

経営支援の内容

- ・(財)大田区産業振興協会ビジネスサポート制度の活用
ISO14001の継続更新審査への支援
支援期間：2016年10月～11月(支援回数7回)
- ・東京工業団体連合会専門家派遣制度の活用
ISO14001の2015年規格への改定審査への支援
支援期間：2017年2月～3月(支援回数4回)

経営支援結果

- ・支援期間：2016年10月～11月
 - ①ISO担当者任命：発令
 - ②部門別の進捗確認
 - ③法規制の見直しとフォロー
 - ④コンサルレビュー
 - ⑤マネージメントレビュー
 - ⑥第3週：内部監査
 - ⑦外部監査(ISO14001継続更新審査)
- ・2017年2月～3月
新旧規格の相違点の推進者教育
 - ① 内部／外部の課題等
 - ②利害関係者のニーズ及び期待等
 - ③マニュアル／手順書類を改定等
 - ④環境方針見直す(継続的改善コミット含)
- ・2017年4月～11月継続支援を行う予定



代表取締役社長 木村 洋一



独自開発特許製品「まるみ君」



ISO14001推進者
(中央がリーダーの福井課長)



独自開発環境保全対応製品
ジャストインタイム型カップ洗浄機「まわる君」

～ホームページの刷新を通した新規のお客様獲得への取り組み～

株式会社 エポゾール

代表者：吉田 利樹

所在地：大田区東糀谷6丁目4番17号

資本金：1,000万円

設立：昭和34年1月

社員数：5名

URL：<http://epsol-ota.com> (ホームページ)



代表取締役社長
吉田 利樹

事業内容のご紹介

(株)エポゾール様は、ディップ成形による軟質樹脂製品の受託加工と、(株)コバヤシの樹脂素材販売代理店を長年大田区で営んでいる会社です。

ディップ成形とは、熱した金型や芯金を軟質樹脂(ペースト状のプラスチック素材)に浸して周りに樹脂被膜をつくり、それを加熱冷却して固形化し樹脂製品にする方法です。ゴムのように柔らかく弾力性をもつ各種のカバーや、防錆、絶縁などの効果をもつ金属部品等へのコーティングをすることができます。

吉田社長のお言葉

ものづくり応援隊様にはホームページの刷新にあたり、単なる見栄えの改善ではなく、ホームページを営業ツールとして活用し新たなお客様をインターネット経由で獲得するための方策を提案して貰いました。さらにこの方策に沿ってターゲットとするお客様を想定し、お客様がほしい情報を盛り込んだ文章、写真を準備し、SEO対策(検索エンジン上位表示対策)を組み込んだホームページを完成させるところまで具体的に対応して貰いました。とてもクオリティーの高いホームページが完成し、感謝しています。

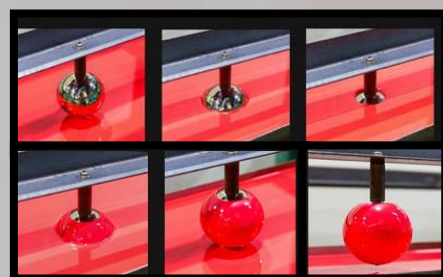
こういった対応は、大田区の製造業の経営とITの活用方法を知っている、ものづくり応援隊様だからこそできたことだと感じており、これからも補助金申請等の支援をお願いしたいと考えています。

ホームページ刷新に関する支援内容

- ・インターネット経由で新規のお客様を獲得するための方法に関する検討と具体策のご提案
- ・ホームページで発信するエポゾール様の強み・魅力の発掘と、その情報のコンテンツ化
- ・ホームページが検索エンジンで上位表示されるためのキーワードの策定と、コンテンツへの組み込み(SEO対策)
- ・各種公的支援策のご紹介



軟質樹脂製品の加工例



ディップ成形の様子



刷新後のホームページ

【経営支援プロジェクト】

大田区の象徴でもあるモノづくり中小企業を顧客の主体とした経営改革支援活動は、2005年7月に発足したモノづくり応援隊 in 大田区の中核事業です。

個別企業の公的支援制度の活用支援

- ・H28年4月1日～H29年3月31日、
- ・会員参加者9名、支援件数合計13件

【公的支援の活用】

- ・東京工業団体連合会の専門家派遣事業を活用した支援3件、
- ・大田区産業振興協会のビジネスサポートを活用した支援10件、

【支援内容】

- ・経営改善訪問支援(2件)
- ・補助金申請書の作成支援(4件)
ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金
東京都成長産業等設備投資特別支援助成
大田区新製品・技術開発支援事業実用化
製品化助成
小規模企業持続化補助金
- ・「優工場」申請書の作成支援(1件)
- ・経営力向上計画申請書の作成支援(1件)
- ・後継者育成の支援(2件)
- ・ISO14001:2015版への移行審査の支援(1件)
- ・生産面の問題への対応支援(1件)



個別企業の有料支援実施

- ・H28年4月1日～H29年3月31日、
- ・会員参加者10名、
- ・支援件数合計6件(1契約で複数内容支援あり)

【支援内容】

- ・生産管理システム(2件)
- ・生産管理システム導入の業務改革支援(2件)
- ・次世代経営者育成、
-売上アップ戦略策定支援(1件)
- ・補助金申請書の作成支援(2件)
-ものづくり・商業・サービス新展開支援
補助金申請支援及び
-経営力向上計画申請支援を実施
- ・事業承継、収支管理等に関する支援(1件)
- ・経営改善訪問支援(1件)
- ・大田区の工匠Next Generation申請支援(1件)



【おおたモノづくり連携の会】

- ・会創設の主旨: 地域のモノづくり企業の経営者が中心となって企業連携や地域間連携を実現し、会員企業と地域社会の発展に貢献する。
(応援隊設立10周年記念事業に於いて、関係者から寄せられたご意見をもとに本会を創設し、事務局業務を通じた支援の場と位置付け。)
- ・発起会の開催: 平成28年10月20日(火)18:30~20:00
開催場所: 大田区産業プラザ(Pio)
記念セミナー: マイナンバー中小企業がやるべきこと(元村 憲一 会員)
- ・会員数: 創設時(12社)、平成29年3月末時点(21社)
- ・主な活動
 - ・第一回総会: 開催日時: 平成28年11月9日(水)18:30~18:45
開催場所: こらぼ大森 2階 会議室
 - ・第1回セミナー
開催日時: 平成28年9月7日(水)18:30~20:30
開催場所: こらぼ大森 2階 会議室
テーマ1: 中小企業のIoTについて
(村上 出 会員)
モノづくり応援隊in大田区として、
大田区の中小企業で導入・活用出来て、
事業に役立つことを事業者の方に理解
して頂くための活動を開始しました。
テーマ2: 手軽に使える助成金・補助金について
(遠藤 仁 会員)
 - ・第2回セミナー
開催日時: 平成28年11月9日(水)18:45~19:45
開催場所: こらぼ大森 体育館1階 多目的室
テーマ: マイナンバー 中小企業の対応 その2
(元村 憲一 会員)
番号法施行後の公表ロードマップ
制度内容理解と中小企業の対応ポイント
準備計画した業務が法律に則して円滑に
運用できるかを点検改善
 - ・第3回セミナー
開催日時: 平成29年3月8日(水)18:30~20:30
開催場所: こらぼ大森 2階 会議室
テーマ1: 中小企業のIoTについて
(その2: 事例紹介)(西川 仁、石亀 徹会員)
 - ・IoTの考え方、IoTを構成要素の整理
 - ・TV放映された中小企業の生き残り作戦
 - 日立城下町の企業グループ
 - 名古屋の鉄工所のIoTによる操業の
飛躍的向上事例テーマ2: IT導入補助金のご紹介(村上 出 会員)



【ITCA中小企業経営支援実践能力養成研修】

ITコーディネータ協会より、毎年受託している事業で、今回で第4回目となります。

特定非営利活動法人 モノづくり応援隊 in 大田区が、10年間の活動実績で150社を超える企業支援を実施したノウハウをベースにした、実地研修です。

企業内ITコーディネータ及び独立系ITコーディネータの皆さんを対象に、支援経験豊富なベテラン支援者の指導のもと、実際に中小企業を訪問して経営者より直接経営課題をヒヤリングし、経営支援を行う実地研修となっています。

昨年に引き続き、以下の2コースで実施されました。

- ・独立系ITコーディネータコース
- ・企業内ITコーディネータコース

<実施期間:2016年9月3日～2017年2月25日、6ヶ月間>

<研修受講生合計:8名、会員参加者合計:6名>

【独立系ITコーディネータ コース】 受講生:4名

- ・支援企業数:2件
- ・企業へのアプローチ(企業リストの調査、ダイレクトメール、電話アポから訪問へ)
- ・社長面談での経営課題ヒヤリング
- ・経営支援検討会で経営支援方法を検討
- ・TNMS(※)により経営課題の解決策の検討
- ・経営課題の解決策の提案

【企業内ITコーディネータ コース】 受講生:4名

- ・訪問企業名:ムソー工業株式会社
- ・企業をベテランの支援者と訪問して、経営課題のヒヤリングを実施
- ・TNMS(※)により経営戦略の検討と策定
- ・プレゼンテーション資料作成
- ・経営戦略策定結果を企業に提案

※TNMS (Total Network Management Strategy): TN経営戦略策定プロセスは、当NPO事務局長田中憲之が開発した非定形問題解決手法



スキルアップ研修Ⅰ「パテシエ」



スキルアップ研修Ⅱ「製造編」

モノづくり応援隊in大田区

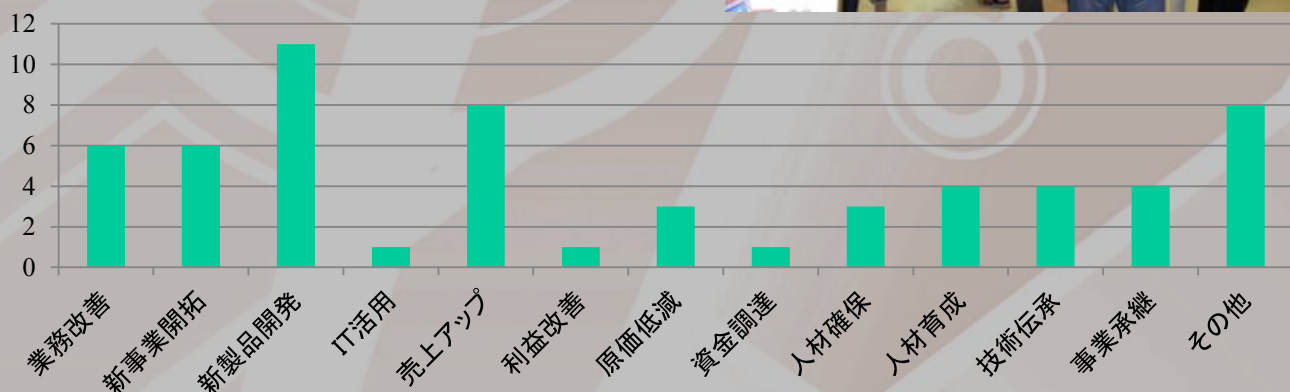
第21回おおた工業フェアへ出展

「NPOモノづくり応援隊in大田区」として出展

- ・開催期間:2017年2月2日(木)～4日(土)
- ・「ものづくり祭おおた～グループ・連携の力～」に参画して「おおたモノづくり連携の会」と共同で2ブース出展
- ・会員説明員延14名
- ・アンケート回収数:35枚(結果下記のグラフ)
- ・訪問アポ:2社



アンケート集計結果



NPO法人・ITC中部での講演

2016年度NPO法人・ITC中部の総会に引き続き、経営情報学会東海支部協賛行事として、「モノづくり応援隊in大田区」の講演が開催されました。

開催日時:2016年6月4日(土)14:00～15:00

開催場所:愛知県産業労働センター会議室

テーマ:中小企業の組織化の意義とその成果

～「モノづくり応援隊in大田区」10年の足跡～

講師:「モノづくり応援隊in大田区」事務局長田中憲之
参加者:70名



ITC中部 広報委員長 吉田 信人様のご講評

- ・支援が完了した顧客企業との支援継続のために、顧客企業の組織化を行ったということは注目です。
- ・2015年には発足10周年を迎えられ、現在では企業会員から4名の理事が選任され、中小企業経営者と共に発展しております。我らITC中部は会員への直接サービスが中心の活動でしたが、支援企業に着目した活動は今後の我々の方向性に示唆を与えるものであったと思います。

(NPO法人・ITC中部 広報誌 架け橋 Vol.27掲載)



法政大学MBA 中小企業診断士養成コース 経営診断実習の支援

経営戦略策定プロセス演習

開催日：2017年3月7日(火)

場所：法政大学経営大学院
新一口坂校舎

参加者：12名

法政大学経営大学院

イノベーションマネジメント専攻

内容

TN経営戦略策定プロセスの概要説明

演習内容(4人で3チーム)

- ・クロスSWOT分析
- ・経営理念の策定
- ・経営戦略の策定
- ・マーケティング戦略の策定
- ・業務プロセス戦略の策定
- ・発表会



マインドフルネスのすすめ

～経営者・社員のパワーアップ・巾広い効果～

チーム力強化、やる気の醸成、働きやすい職場。
こだわりを離れ、判断力、潜在能力を引き出す意識変化。
集中・創造力、謙虚、気づき、落着き、受容、共感、拝聴。
ストレス低減、平穏、幸福感、満足感、うつ・心身症対応。
あらゆる心身・経営・職場の悩みを低減。



近年、米国で流行している「マインドフルネス」。マインドフルネスストレス低減法は、東洋起源の瞑想にヨガを組み合わせた心身リラックス法。「瞑想」による脳の休息法。比較的簡単に効果が出る。メカニズムの科学的根拠が多く示されてきている。

マインドフルネスなどをベースにした社員訓練プログラムを提供するグーグル、インテルはじめ組織的に取り組む大中規模企業が、米国全体の35%超。

マインドフルネス研修を職場で活用したい、健康経営を始めたい、ヨガや瞑想について知りたいなど、お気軽にお問合せください。

「癒しのヨガ講座」も開催しております。体験・見学できます。

お問合せはこちら

ビジネスパワーアップ・ヨガ研究会リーダー

ヨガ療法士 杉岡 修次

Eメール:sugioka@earth.ocn.ne.jp

Tel/Fax: 045-582-1145

NPO モノづくり応援隊in大田区

会員連絡会

原則として毎月第2土曜日 15:00～17:00 こらぼ大森

各回の講演テーマ、講演者

・2016年4月

クラウドファンディングについて

講師: READYFOR株式会社

代表取締役COO 樋浦直樹 様

・5月 **M&Aについて(その2)**

講師: 神林 宏 会員

・6月 **徹底した省エネの実現に向けて**

講師: 株式会社 エナジー311

代表取締役 小野村一博 様

・7月 **公募の探し方と募集要領の読み方**

講師: 山崎 暢也 会員

・8月 **今年度の活用できる助成金・補助金**

講師: 村上 出 会員

・9月 **生産管理ソフトについて**

講師: 田中 宏和 会員

・10月 **マインドフルネス**

講師: 杉岡 修次 会員

・11月 **「助成金申請書作成のポイント」について**

講師: 郷 保直 会員

・12月 **「TNMSの理論」について**

講師: 田中 憲之 会員

・2017年1月

「モデルの理論」について

講師: 元村 憲一 会員

・2月 **「IoTの事例紹介」(IoT研究会活動報告)**

講師: 西川 仁 会員

・3月 **RDBの基礎理論**

講師: 元村 憲一 会員



特定非営利活動法人
モノづくり応援隊in大田区

<http://mono-ouentai.org>

事務局 info-oota@mono-ouentai.org

発行 2017年8月